

花嫁のためにしたいこと
pour la mariée

田上 麻美



まえがき

小さな頃から

花嫁さんや結婚式に特別な想いがあった。

今でも鮮明に覚えている。

幼少期に見た、おばの花嫁姿。

ストーンとスッキリしたシンプルなラインのウェディングドレスに、その当時はやっていた歌手の結婚式のスタイルと同じように、髪の色には胡蝶蘭。

私は教会でベールガールをしていた。

バージンロードにステンドグラス。

とても神聖な空間で花嫁姿のおばはとても輝いていた。

とても華やかで美しい。

女性にとっては特別な一日。

そんな憧れからいつしか

ステキな花嫁様をもっともっと作り出したい。

そんな想いであふれていた。

そうして、12年。

たくさんの花嫁様との出会いがあった。

ある一人の花嫁様からの言葉が心に残る。

「ブライダルヘアメイク以外してほしくないです。
ずっとこの仕事続けてほしいです」

——ああ。私のやってきたこと、伝わってたんだなあ。
間違ってたんだなあ。

お支度中、感謝の気持ちであふれ
手が止まってしまったことを思い出す。

有名でもなんでもない、
一人のブライダルヘアメイクの
スタイルブックでもヘアメイクhow to本でもない
この本を手にとっていただき、
ありがとうございます。

これからお式を控えている花嫁様や
ブライダルヘアメイクという仕事に就く方
たくさんの方々に、何かを感じていただけたら幸いです。



